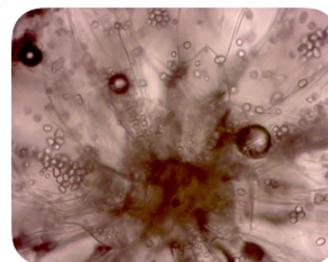


研究機関名	山形大学			
プログラム名	山形の未知を知る: 西洋ナシにデンプンがある.そして消える? 果実成熟の不思議を知る			
先生(代表者)	奥野 貴士(おくの たかし)・山形大学・准教授			
自己紹介	専門は生物物理学です。細胞の中の分子の振る舞いに魅せられて研究をしています。趣味はキャンプとテニスです。あと、自分でも理由はわかりませんが、厚手のガラスが好きです。薄いガラスには興味ありません。			
開催日時・募集対象	2020年9月5日(土)	受講対象者	中学生 高校生	募集人数 10名
集合場所・時間	山形大学 小白川キャンパス SCITA センター	(集合時間)	13:00	
開催会場	山形大学理学部 住所: 〒990-8560 山形県山形市小白川町 1-4-12 アクセスマップ URL: <a href="https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/access/#koji">https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/access/#koji</a>			
<b>内 容</b>				
<p>山形県を代表する果実の一つ西洋ナシ、あなたは好きですか？山形県の西洋ナシ栽培技術、研究は非常にレベル高く、日本(山形)が世界に誇れる技術の一つです。</p> <p>このプログラムは、西洋ナシ果実の細胞内で起きる未だに解明されていない現象を体験し、科学の“魅力”を発見するプログラムです。</p> <p>例えば、ラフランスの成熟過程において、果実にデンプンが蓄積しますが、“食べ頃”には消失しています。なぜ、そのような現象が必要なのか？さらにそれを制御機構(タンパク質などの因子)は未知の領域です。皆さんと一緒に考えるプログラムにしたいと思っています。</p> <p>プログラムの特徴は、西洋ナシを栽培している果樹園の動画と生産者の方から栽培技術について学びます。さらに、実験室で果実内のデンプンについて皆さんと調べていきたいと思っています！</p>				
<b>持ち物</b>		<b>特記事項</b>		
筆記用具、お茶などの飲料。		西洋ナシ果実を切ったり、擦り下ろしたりします。果汁等で汚れても良い服装で参加ください。		
<b>スケジュール</b>				



12:45 — 13:00 受付(山形大学・小白川キャンパス)  
13:00 — 13:30 西洋ナシ栽培の学び & バーチャル果樹園探索  
13:30 — 13:50 講義と実験手順の説明  
13:50 — 14:30 西洋ナシからデンプンを精製して、顕微鏡で見よう！  
14:30 — 15:00 休憩 & 科研費と研究について  
15:00 — 16:00 西洋ナシデンプンの物性を調べる（西洋ナシデンプンから“のり”が作れるのか）  
16:00 — 16:20 西洋ナシの未知について（まとめ）  
16:20 — 16:30 修了式（未来博士号授与,記念撮影,アンケート）  
16:30 終了/解散（山形大学理学部にて解散）

課題番号	20HT0021	分野	自然・化学	キーワード	西洋ナシ、デンプン、タンパク質
------	----------	----	-------	-------	-----------------

## 《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	山形大学小白川キャンパス事務部総務課（外部資金等担当）川原誉史
住所	山形県山形市小白川町1-4-12
TEL番号	023-628-4702
FAX番号	023-628-4889
E-mail	kj-kenkyu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
申込締切日	2020年8月22日（土）
当プログラムは先着順にて受付を行います。	

## 《プログラムと関係する先生（実施代表者）の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2018年度～ 2021年度	基盤研究(C)（一般）	18K05311	支持脂質膜電気泳動法による巨大膜タンパク質調製と高速AFMによる構造動態解析
2015年度～ 2018年度	基盤研究(C)（一般）	15K05556	新規細胞膜シートを用いた生体膜反応場における膜タンパク質機能の1分子計測
2015年度～ 2017年度	新学術領域研究（研究課題提案型）	15H01627	プロテアソームによるポリユビキチン化タンパク質分解過程の過渡的複合体の解析



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000080411031>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。